



1年生 国語「おむすびころりん」 ～研究授業を行いました～

7月4日（金）、今年度第1回目となる研究授業を、1年生の国語の授業で行いました。今回の教材は昔話「おむすびころりん」。子どもたちが物語の楽しさや登場人物の気持ちを想像しながら、工夫して音読みし、作品の魅力をより深く味わうことをねらいとして授業が行われました。授業では、子どもたちが登場人物の気持ちを考えながら声の調子や速さを変えて読んだり、感じたことや考えたことを友だちと積極的に伝え合ったりと、非常に意欲的に学習に取り組む姿が見られました。一人ひとりが学びに向かう姿勢をもち、生き生きとした表情で授業に参加していたのが印象的でした。

また、当日は多くの先生方が参観し、授業の様子を真剣に見守る中、熱心にメモを取りながら学び合う姿も見られました。

さらに、教育委員会より沼田教育指導員をお招きし、授業後には指導助言をいただく機会にも恵まれました。子どもたちの学びをより豊かなものにしていくために、多くの示唆に富んだご助言をいただきました。今後も、こうした研究授業を通して、子どもたち自身が問い合わせをもち、課題に主体的に向かう学習の姿勢を育っていくとともに、「子どもを学びの主体とした授業づくり」を目指して、教職員一丸となって授業改善に取り組んでまいります。

子供を学びの中心とした 授業を目指して

—研究授業を重ねて指導力を向上—



授業研究会の様子

研究授業後の授業研究会では、子どもたちの学びをよりよいものにしようと、先生方が互いの考えを伝え合いながら、真剣に話し合う姿が見られました。今後の授業につながる学びの場となりました。



「地域とともにある学校」づくりを目指して
—第1回学校運営協議会—

令和7年度 学校運営協議会の委員の皆様



室内だけでなく、プールでの様子も見ていただきました。



学校経営について多くのご意見をいただきました。

専門的な技術を学ぶ

—外部講師による水泳指導—



クロールのポイントを分かりやすく説明していただきました。

今年も、消防署にご勤務されている吉本様に、中・高学年の水泳指導をしていただきました。バタ足（キック）の仕方や息継ぎの方法などについて、模範となる泳ぎを交えながら、たいへん分かりやすくご指導いただき、子どもたちはいつも以上に真剣な表情で意欲的に取り組んでいました。また、私たち職員にとっても、指導のポイントを学ぶ貴重な機会となり、今後の指導に生かしていきたいと感じております。このように、学校外から専門的な知識や技能をお持ちの方々にご指導いただることに、子どもたちも職員も大変感謝しております。

お忙しい中、ご指導いただき本当にありがとうございました。

校長からの言葉

「成功する秘けつは、
あきらめずに続けることだ」

この言葉は、世界で有名な科学者・アインシュタインさんの言葉です。アインシュタインさんは、すぐに何でもできたわけではありません。たくさん失敗してもあきらめず、考え続けることで、大きな発見をしました。

みなさんも、思うようにいかないことがあるかもしれません。でも、やめずに続けることが、夢や目標に近づく一番の力になります。

小さな努力でも、毎日続けていくことを大切にしていきたいですね。

